

# センター便り

〒601-0715 京都府南丹市美山町下宮ノ上ミ14-1  
山村留学センター「四季の里」  
TEL: 0771-77-0232 FAX: 0771-77-0279  
E-Mail: [miyamasanryu@cans.zaq.ne.jp](mailto:miyamasanryu@cans.zaq.ne.jp)  
HP: <http://www.cans.zaq.ne.jp/miyamasanryu/>

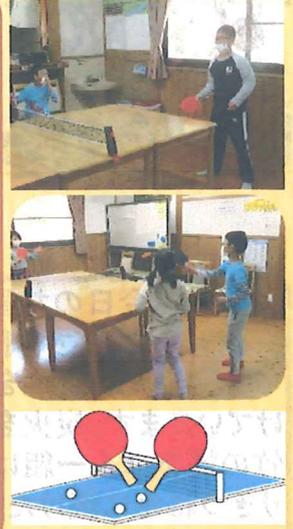
## ドジョウを飼う

4月3日の入所式の後、5年生のオガシン(小川慎太郎)が「先生ドジョウを飼っていていいですか」と、ビニール袋に入ったシマドジョウ6匹きを持ってきました。どうやら入所式前日から近くの民宿に前乗りをして由良川で捕まえたようで、急遽倉庫から水槽を引っ張り出してきて、川で取ってきた砂や石を入れてドジョウの寝床を作りました。あれから一ヶ月、ドジョウは元気にすくすくと成長しています。



## 卓球に夢中

只今子供たちは山留名物テーブル卓球に夢中。特に6年生のキマシン(木全進太朗)は卓球経験者でハリキッテいます。初めて卓球をする子供たちもみんな上手で、毎日大きな声を出しながら飽きることなく続けています。5年生のオガシンは持ち前の運動神経の良さを発揮してキマシンと対等にプレーしています。最年少の3年生のジュンカのスマッシュはピン球がへこむくらい強いです。



## 環境整備



4月17日、ここ数日の強風や雨のため、スギの枯れ枝や落ち葉が大量にセンター周辺に落ちて来て、周囲のみぞもすっかり埋まってしまいました。毎年台風や大雨の後にみんなでみぞ掃除をするのですが、25期生にとっては初の「みぞこそうじ」です。一輪車も出動しての大掃除、台風の後など今後も何回となく汗を流してもらうことになるでしょう。

## 土手の階段作り



4月23日、子供たちは冒険や物作りが大好き。この日キマシン、オガシン、キョウカの3人は何を思ったかセンターの土手に階段を作ると言い出しました。都会では思いつくことすらないスケールの大きな物作りです。三人は土手を削って段差を作り、繰り返し山に入って石や木を拾ってきては左右に少しずつ並べて何ともオシャレな階段を完成させました。

## BBQ (春)

4月30日、ゴールデンウィークに入って子供たちお待ちかねのBBQです。この日は暑くもなく寒くもなく絶好のBBQ日和となりました。お米を洗ったり野菜を切ったりしてサラダを作るグループと、薪を割ったり炭火をおこすグループに分かれて行動開始。初めて体験する子もいて慣れない手つきで頑張りました。最後は全員でターフを広げたり、テーブルを並べたりして食事場所の設営を完了して、いよいよBBQの始まりです。最初におにぎりを自分たちでにぎり、サラダやお肉、ウインナーに焼き玉ねぎなど、お腹がパンクするほど食べて大満足。BBQのあとはみんなで後始末。秋のBBQが今から楽しみです。



## きのこの森



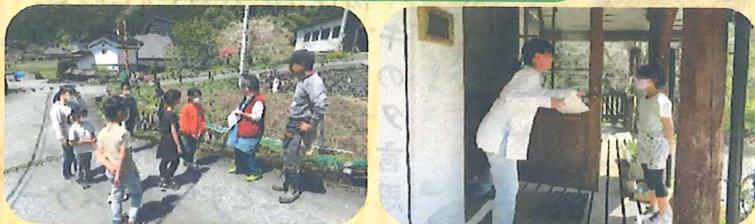
5月3日、昨日までの雨模様とは打って変わって良い天気になりました。今日はセンターの子供たちが毎年欠かさずお世話になっている福井県大飯郡おおい町にある「きのこの森」に遊びに行きます。ゴールデンウィーク真っ只中、世間の人々の考えることはみんな同じで「きのこの森」も混むかも・・・っと、掃除もサッサと済ませ、朝早くに出かけました。現地に到着したら案の定開園前なのにすでに駐車場にはたくさんの車が、入口のゲートには多くの人々が並んでいました。子供たちは開園と共にベンチ取りに猛ダッシュ、席が決まると巨大滑り台用のお尻シートを借りに行って何度も何度もすべっていました。好天に恵まれ芝生の上でボール遊びをしたり、すべて転んで泥だらけになったりして、何とも賑やかな一日になりました。

## 棒パン作り

5月4日、今日のお昼ご飯は自分たちで焼いた棒パンと棒ご飯です。千代野母さんにパンの生地を作ってもらい、その生地を細長く伸ばして竹の棒に巻き付けていきます。炭火をおこしてパン生地を巻き付けた竹の棒を二人一組になって回しながら焼いて、こんがりきつね色に焼けたら出来上がり。お米をつぶして五平餅のように竹の棒に巻きつけたものも炭火で焼いてパンと一緒に豪快に「がぶり!」、「お・い・しい」



## 里親さん開始



5月5日、今日はこどもの日。そして子供たちが待ちに待った里親さんの日です。昨年度末から美山町内でまん延していた新型コロナウイルスの感染を心配する声の関係者から出ていて、入所式後4月の一ヶ月間は再度まん延しないか様子を見ていたのですが、新型コロナウイルスの感染もどうやら無事に収まったようで、いよいよこの日が解禁となりました。里親さんたちも子供たちが来るのを今か今かと待ち望んでくれていたようで笑顔で迎えてくれました。

## 母の日

5月8日、今日は母の日。日頃母親代わりとして、食事や洗濯物でお世話になっている千代野母さんに感謝の気持ちを色紙にして送ろうと、子供たちは1週間前から折り紙を折ったり、似顔絵を書いたり、メッセージを考えたりして手渡すことができました。また、お家に居られるお母さんにも感謝の気持ちを込めてメッセージなどを書いて送りました。何事も人にやってもらえることが当たり前になりがちな毎日、お世話になっていることについて感謝の気持ちを忘れない人に育ってほしいものです。



## お母さんの一人言

新緑の頃、田畑の植え付けも終わり、成長を見守り収穫を楽しみにしている所です。センターでも子供達の植えたじゃが芋がようやく大きく育って来ました。都会の子供達にとって成長を見守ることは、とても楽しみなようです。新じゃがの味、どのように感じてくれることでしょう。